

Mizuho Daily Market Report

2023/7/6

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	144.48	144.66	+0.19	+0.18
EUR	1.0888	1.0854	▲0.0025	▲0.0059
AUD	0.6682	0.6655	▲0.0027	+0.0055
SGD	1.3520	1.3534	+0.0014	+0.0006
CNY	7.2429	7.2505	+0.0343	+0.0112
MYR	4.6515	4.6520	+0.0018	▲0.0202
THB	34.87	34.89	+0.00	▲0.73
IDR	15023	15015	+22	+22
PHP	55.39	55.40	+0.16	+0.07
INR	82.17	82.22	+0.20	+0.17

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.932%	+7.7 bp	+22.4 bp
日本(10年)	0.392%	+0.6 bp	+0.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.478%	+2.5 bp	+16.3 bp
オーストラリア(5年)	3.927%	▲0.2 bp	+14.2 bp
シンガポール(5年)	3.090%	▲0.4 bp	+1.6 bp
中国(5年)	2.417%	▲0.9 bp	▲3.8 bp
マレーシア(5年)	3.661%	+3.3 bp	+7.6 bp
タイ(5年)	2.298%	▲0.1 bp	▲2.3 bp
インドネシア(5年)	5.898%	▲0.5 bp	▲1.3 bp
フィリピン(5年)	6.145%	+4.1 bp	+15.3 bp
インド(5年)	7.066%	▲1.5 bp	+4.8 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	34,288.64	▲0.4%	+1.3%
N225(日本)	33,338.70	▲0.3%	+0.4%
STOXX50(ユーロ圏)	4,350.71	▲0.9%	+0.1%
ASX(オーストラリア)	4,055.33	▲1.0%	▲0.7%
FTSTI(シンガポール)	3,185.38	▲0.6%	▲0.7%
SSEC(中国)	3,222.95	▲0.7%	+1.1%
KLSE(マレーシア)	1,389.90	▲0.2%	+0.1%
SETI(タイ)	1,508.87	▲0.4%	+2.9%
JKSE(インドネシア)	6,718.977	+0.6%	+0.9%
PSE(フィリピン)	6,512.39	▲0.0%	+0.1%
SENSEX(インド)	65,446.04	▲0.1%	+2.4%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	262.80	+0.7%	+1.4%
金	1,915.30	▲0.5%	+0.4%
原油(WTI)	71.79	+2.9%	+3.2%
銅	8,304.00	▲0.5%	+0.5%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	143.70	—	145.00
EUR/USD	1.0830	—	1.0940
AUD/USD	0.6590	—	0.6730
USD/SGD	1.3480	—	1.3655
USD/CNY	7.2300	—	7.3050
USD/MYR	4.6000	—	4.7500
USD/THB	34.60	—	35.40
USD/IDR	14950	—	15120
USD/PHP	54.90	—	55.70
USD/INR	81.80	—	82.15

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は144円台半ばの水準でオープン。前日対比マイナスイフで寄り付いた日本株がマイナス幅を縮小させる動きを横目にドル円は底堅い推移。FOMC議事要旨やその他経済指標の発表を前に一方の通貨は大半が下落。中国のサービス部門関連指標が軟調な結果を示し、アジア通貨の重しとなった。

海外時間のドル円は、アジア時間中に上昇も米国休日明けで手がかり材料が見当たらない中で失速し144円台半ばの水準にてNYオープン。オープン直後はじり安での推移が続き、NY時間午前中に発表された米5月耐久財受注(確報値)は予想を上回るも、同時に発表された米5月製造業受注(前月比)は予想より悪化した内容を受けドル売りで反応し、144円台前半まで続落する。売りに巡っては米金利上昇を眺めながら、144円台半ばまで反発。NY時間午後は米6月FOMCの議事録が発表され、「ほぼ全員が年内の追加利上げを予想」との見方が示されるも、織り込み済みからドル円への影響は限定的。取引時間終盤に144円台後半まで上昇しクロス。

【金利】

米債市場はベア・スティーブ化。7日の雇用統計に注目が集まる中、引き続きFRBの利上げ再開に対する警戒感が相場の重しに。

【予想】

本日のドル円は各種経済指標に注目。米国では低位な失業率など良好な雇用情勢が続くものの、足許では労働需給の緩和の兆しもみられる。本日発表される労働関連指標において市場予想比下振れが見られればドルの下押し圧力となる。

【本日の予定】

(日本) 6月 東京オフィス空室率
(日本) 国債入札(30Y)
(アジア) 5月 豪 貿易収支
(アジア) 6月 ベトナム 国内自動車販売台数
(アジア) マレーシア 金融政策会合
(欧州) 5月 ユーロ圏 小売売上高
(欧州) 5月 独 製造業受注
(欧州) 6月 愛 CPI / 新車登録台数
(欧州) 6月 独 建設業PMI
(欧州) 6月 英 建設業PMI
(米国) 5月 JOLT求人
(米国) 5月 貿易収支
(米国) 6月 ADP雇用統計
(米国) 6月 ISM非製造業景況指数
(米国) 6月 サービス業PMI(確)
(米国) 6月 チャレンジャー人員削減数
(米国) ローガン・ダラス連銀総裁講演
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。